

平成31年度 横浜市洋光台駅前公園こどもログハウス 事業計画書

1 指定管理者

法人名	一般社団法人磯子区区民利用施設協会
所在地	横浜市磯子区磯子3-1-41
設立年月日	平成24年10月3日
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日

2 協会の基本方針

当協会は、その前身である「横浜市磯子区区民利用施設協会」（以下「旧団体」という。）が、管理運営している指定管理施設5館及び受託施設6館の管理運営を引き継ぐため、設立されました。

当協会は、旧団体が培ってきた管理運営のノウハウを継承し、

- (1) 地域や利用者のニーズに合った管理運営
- (2) 区民活動をサポートし、地域社会に貢献
- (3) 区内11施設のネットワークによる効果的な事業展開ある管理運営
- (4) 充実したサービスの提供と安定性・信頼性のある管理運営
- (5) 情報の公開と個人情報の保護

などの方針のもと、ホスピタルマインドを大切にし、地域・区民にとって「誰もが気軽に楽しく利用できる施設」となり、ご利用いただく皆様の「満足」「安全」「公平」「快適」が実現できるよう、一層の努力をいたします。

また、施設の維持管理については、全体的に施設の老朽化が進む中、利用者の皆様に安全で快適な施設を提供し続けるため、きめ細かな日常点検を行い、大事に至る前に小破修繕を行うことにより、コストの節減や不具合防止に努めてまいります。

3 施設運営体制

開館時間	午前9時～午後5時 日・祝日 午前9時～午後5時	開館日数	347
休館日	毎月 第3月曜日 12月29日～1月3日		
人員体制	館長1名（兼務）コミニティストッフ（時間給 午前2名、午後2名）、 スタッフ体制：リーダー・サブリーダー各1名 スタッフ8名 計10名		
勤務体制	時間給職員		
	午前	8:45～13:00	
	午後	12:45～17:00	

4 利用者ニーズにあった管理・運営の推進

こどもログハウスは、子ども達が身近なところで、木のぬくもりを感じながら、自由に集い、遊ぶことが出来る屋内施設で、子ども同士の遊びを通して心のふれあいや創造力を育む場です。子どもは、遊びを通して体力を養い、危険を回避する身のこなし方などを覚えていきます。

当施設は、子ども中心の施設のため、複雑な遊具や機器類はありませんが、単純な遊具であっても、どのような事故が起きるか分からないことを前提に、常に見守りや声かけを行うとともに、危険予防のために、日常的にきめ細かな遊具の点検や修繕、必要な箇所にクッションなどを取り付ける等の予防策を講じております。

また、子ども達や保護者の皆様にとって、分かり易く、暖かさを感じていただけるよう、館内の表示や手作りの展示物などの工夫にも努めています。遊具については出来るだけ手作りで制作したものを提供します。

利用者アンケートや直接のお声かけなどから、利用者・地域ニーズを把握し、積極的に自主事業や施設運営に反映します。

5 31年度自主事業計画について

第三期指定管理期間の4年度目も、子どもたちが、次世代を担う健全で豊かな人間として育つよう、次の考えに基づき個性色を出した自主事業を企画します。プレイパーク等の自主グループとの地域連携事業を行います。

- (1) フェイスツーフフェイスで仲間と楽しく遊べるものにします。
- (2) 自主性や創造性を発揮できるものにします。
- (3) 地域への愛着を持てるようにします。
- (4) 日本の季節感に富んだ伝統や行事と世界を知る個性豊かなものにします。
- (5) 感謝する心を持がもてるものにします。
- (6) 青少年ボランティアが活躍できるものにします。

6 地域・関係諸機関との協力

こどもログハウスは、子ども中心の施設ではありますが、地域や地域の方々との連携の拠点となるよう努めてまいります。

- (1) 広報に関する町内会との連携、地元の中学生をはじめ地域ボランティア等の方々のイベント参加、自主事業での地域の人材の活用などを通じた連携強化を図ります。
- (2) 近隣のコミュニティハウスや同じ公園内の「こども科学館」や地域団体である「洋光台プレイパーク」「洋光台まちづくり協議会」などと連携を図ります。
- (3) 「子育て相談」や「絵本の会」では、区役所や子育て支援サークル、保育士の派遣依頼では、近隣保育園と連携を図ります。
- (4) 保育園等の子育て支援施設、小学生の課外活動や職業体験の受け入れ、地域の子供会と連携を図ります。

- (5) 区主催の磯子まつりや区内区民利用諸施設と連携したスタンプラリーへの参加など関係団体等と連携を図ります。
- (6) ハロウィン等での近隣商店等との連携など、幅広く連携を深めてまいります。

7 防災の取り組み

こどもログハウスでは、防災などの訓練を実施しております。発災時には、こどもをはじめ来館者の皆様の「安全確保」を第一に考え、利用者名簿による点呼・確認、避難誘導などの手順をマニュアル化しております。

東日本大震災を想定した利用者を含めた震災時訓練を実施するなど、「安全確保」について、より一層取り組みを進めていきます。

また、災害時においては、市や区の要請に応じた協力体制を構築し、状況に応じた対応に努めます。

8 委員会の開催予定

「ログハウス委員会」

- ・年1回 5月中旬 30年度事業・決算 報告
- 31年度事業計画・予算 報告

なお、ログハウスは、地区センターのように団体利用がありませんので利用者会議はありませんが、「利用者の声」だけでなく、利用者の皆様とスタッフの毎日のふれあいの中で「生の声」をお聞かせいただき、施設の運営に反映していきます。

平成31年度 自主事業計画書（案）

施設名： 洋光台駅前公園子どもログハウス

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規・ 継続等	
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費		保険等他
1	風船おじさんがくるよ (青少年ボランティア が活躍できる)	その他	幼児 フリー 0	4月 1回	2,000	2,000	0	2,000	0	0	2,000	0	新規
2	母の日 (感謝する心を持つ)	その他	幼児・小学生 50 0	5月 4回	1,000	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	継続
3	父の日 (感謝する心を持つ)	その他	幼児・小学生 50 0	6月 4回	1,000	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	継続
4	七夕 (日本の季節感に富ん だ伝統や行事と世界を 知る)	その他	幼児・小学生 50 0	7月 4回	1,000	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	継続
5	夏の工作 (自主性や創造性を発 揮できる)	その他	小学生 30 0	8月 2回	2,000	2,000	0	2,000	0	0	2,000	0	継続
6	ハロウィン (青少年ボランティア が活躍できる)	その他	幼児・小学生 200 0	10月 1回	49,500	49,500	0	49,500	0	24,000	25,500	0	継続 補助6人
6	ログのクリスマス (地域への愛着を持 つ)	その他	幼児・小学生 100 0	12月 1回	20,000	20,000	0	20,000	0	4,000	16,000	0	継続 補助4人
7	節分 (日本の季節感に富ん だ伝統や行事と世界を 知る)	その他	幼児 30 0	2月 1回	2,500	2,500	0	2,500	0	1,000	1,500	0	継続 補助1人
1 合計					79,000	79,000	0						

